



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場会社名 上村工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4966 URL <https://www.uyemura.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）上村 寛也
問合せ先責任者 （役職名）経理財務部長 （氏名）米田 剛 TEL 06 (6202) 8518
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	65,963	4.2	15,561	7.2	15,967	3.7	11,352	4.0
2025年3月期第3四半期	63,322	9.4	14,523	44.3	15,396	43.9	10,920	50.6

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 11,000百万円（1.8％） 2025年3月期第3四半期 10,807百万円（△3.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	703.61	—
2025年3月期第3四半期	677.14	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	134,503	112,658	83.8	6,981.00
2025年3月期	130,589	106,119	81.3	6,578.64

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 112,658百万円 2025年3月期 106,119百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	280.00	280.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				290.00	290.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	86,000	2.6	19,700	4.6	20,000	△0.2	13,500	△4.1	836.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	18,099,000株	2025年3月期	18,099,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,961,139株	2025年3月期	1,968,132株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	16,135,081株	2025年3月期3Q	16,127,963株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（金額の表示単位の変更について）

当社の四半期連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第3四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景として、景気の緩やかな回復基調が見られた一方で、米国の通商政策の影響による景気下振れリスクの高まりや物価上昇の継続、金融資本市場の変動等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

当社グループの主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、生成AI関連分野を中心とするサーバー需要が引き続き市場を牽引しました。カーエレクトロニクス分野では、自動車の電動化や自動運転技術の進展により、車載用パワーデバイスやADAS（先進運転支援システム）関連の需要が堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は659億63百万円（前年同四半期比4.2%増）、営業利益は155億61百万円（同7.2%増）、経常利益は159億67百万円（同3.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は113億52百万円（同4.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 表面処理用資材事業

主力の半導体パッケージ基板向けのめっき薬品の需要は、生成AI用サーバー向けを中心に好調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は560億57百万円（前年同四半期比6.8%増）、セグメント利益は150億36百万円（同10.0%増）となりました。

② 表面処理用機械事業

売上高は前年同四半期を下回りましたが、付加価値の高い半導体ウェハ用めっき装置の販売により、セグメント利益は前年同四半期と同水準となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は56億93百万円（前年同四半期比19.2%減）、セグメント利益は5億3百万円（同0.0%増）となりました。

③ めっき加工事業

電子回路基板向けのめっき加工の需要が前年同四半期より増加したことに加え、コスト削減や歩留まりの改善にも取り組んだことから、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は35億49百万円（前年同四半期比11.8%増）、セグメント利益は1億41百万円（前年同四半期はセグメント損失27百万円）となりました。

④ 不動産賃貸事業

新大阪の賃貸用オフィスビルにおいて、大規模修繕工事に伴う費用が発生したことにより、セグメント利益は前年同四半期を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6億45百万円（前年同四半期比3.9%増）、セグメント損失は1億38百万円（前年同四半期はセグメント利益3億65百万円）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ39億14百万円増加し、1,345億3百万円となりました。主な増加は、受取手形、売掛金及び契約資産の増加38億99百万円、建設仮勘定の増加6億80百万円、投資有価証券の増加5億64百万円であり、主な減少は、建物及び構築物（純額）の減少4億21百万円、商品及び製品の減少3億42百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ26億24百万円減少し、218億45百万円となりました。主な増加は、繰延税金負債の増加8億45百万円であり、主な減少は、契約負債の減少12億81百万円、未払法人税等の減少9億45百万円、支払手形及び買掛金の減少7億9百万円、電子記録債務の減少4億93百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ65億39百万円増加し、1,126億58百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加68億36百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億91百万円であり、主な減少は、為替換算調整勘定の減少7億32百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の81.3%から2.5ポイント増加し83.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年11月10日の「2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,152	52,258
受取手形、売掛金及び契約資産	23,147	27,047
商品及び製品	4,285	3,942
仕掛品	1,750	1,660
原材料及び貯蔵品	3,162	3,193
その他	2,302	2,014
貸倒引当金	△148	△151
流動資産合計	86,652	89,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,352	27,445
減価償却累計額	△18,469	△18,983
建物及び構築物（純額）	8,883	8,461
機械装置及び運搬具	15,603	15,601
減価償却累計額	△12,671	△12,963
機械装置及び運搬具（純額）	2,932	2,638
土地	10,100	10,339
リース資産	813	821
減価償却累計額	△460	△493
リース資産（純額）	353	327
建設仮勘定	291	972
その他	7,843	8,059
減価償却累計額	△5,778	△5,967
その他（純額）	2,064	2,092
有形固定資産合計	24,626	24,832
無形固定資産	322	261
投資その他の資産		
投資有価証券	16,971	17,535
退職給付に係る資産	331	314
繰延税金資産	992	918
その他	776	757
貸倒引当金	△84	△81
投資その他の資産合計	18,987	19,443
固定資産合計	43,936	44,537
資産合計	130,589	134,503

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,641	2,931
電子記録債務	3,834	3,340
短期借入金	400	350
リース債務	260	239
未払法人税等	3,053	2,107
契約負債	4,465	3,184
賞与引当金	183	64
役員賞与引当金	310	233
その他	2,301	2,503
流動負債合計	18,450	14,954
固定負債		
長期預り保証金	694	701
リース債務	570	560
繰延税金負債	2,666	3,512
退職給付に係る負債	1,684	1,740
長期未払金	237	198
その他	166	177
固定負債合計	6,019	6,890
負債合計	24,469	21,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336	1,336
資本剰余金	1,311	1,339
利益剰余金	96,802	103,638
自己株式	△7,843	△7,815
株主資本合計	91,607	98,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	971	1,362
為替換算調整勘定	13,409	12,676
退職給付に係る調整累計額	131	120
その他の包括利益累計額合計	14,511	14,159
純資産合計	106,119	112,658
負債純資産合計	130,589	134,503

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	63,322	65,963
売上原価	38,467	39,676
売上総利益	24,854	26,286
販売費及び一般管理費	10,331	10,724
営業利益	14,523	15,561
営業外収益		
受取利息	333	336
受取配当金	83	123
有価物回収益	38	34
為替差益	80	—
補助金収入	305	3
技術指導料	—	2
その他	78	101
営業外収益合計	920	601
営業外費用		
支払利息	16	19
為替差損	—	148
支払手数料	18	17
その他	12	11
営業外費用合計	47	196
経常利益	15,396	15,967
特別利益		
固定資産売却益	64	5
特別利益合計	64	5
特別損失		
固定資産除売却損	24	12
特別損失合計	24	12
税金等調整前四半期純利益	15,436	15,960
法人税、住民税及び事業税	3,851	3,863
法人税等調整額	664	743
法人税等合計	4,515	4,607
四半期純利益	10,920	11,352
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,920	11,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57	391
為替換算調整勘定	△50	△732
退職給付に係る調整額	△5	△10
その他の包括利益合計	△113	△352
四半期包括利益	10,807	11,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,807	11,000

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,625百万円	1,791百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
日本	17,443	3,414	—	—	20,857	17	20,874	—	20,874
台湾	11,734	1,038	386	—	13,159	—	13,159	—	13,159
中国	12,498	1,466	—	—	13,965	—	13,965	—	13,965
韓国	3,983	22	—	—	4,006	—	4,006	—	4,006
シンガポール	2,454	1,066	—	—	3,521	—	3,521	—	3,521
タイ	279	—	2,426	—	2,706	—	2,706	—	2,706
北米	4,068	37	—	—	4,106	—	4,106	—	4,106
その他	—	—	361	—	361	—	361	—	361
顧客との契約か ら生じる収益	52,463	7,045	3,175	—	62,684	17	62,701	—	62,701
その他の収益	—	—	—	621	621	—	621	—	621
外部顧客への売 上高	52,463	7,045	3,175	621	63,305	17	63,322	—	63,322
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3	—	—	—	3	—	3	△3	—
計	52,466	7,045	3,175	621	63,308	17	63,326	△3	63,322
セグメント利益又 は損失 (△)	13,665	503	△27	365	14,507	15	14,523	—	14,523

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 売上高は報告セグメントごとに当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分解しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
日本	18,211	3,997	—	—	22,209	20	22,229	—	22,229
台湾	12,630	1,308	530	—	14,468	—	14,468	—	14,468
中国	12,878	261	—	—	13,140	—	13,140	—	13,140
韓国	3,934	44	—	—	3,979	—	3,979	—	3,979
シンガポール	2,777	52	—	—	2,830	—	2,830	—	2,830
タイ	510	—	2,718	—	3,229	—	3,229	—	3,229
北米	5,111	28	—	—	5,139	—	5,139	—	5,139
その他	—	—	300	—	300	—	300	—	300
顧客との契約か ら生じる収益	56,054	5,693	3,549	—	65,297	20	65,318	—	65,318
その他の収益	—	—	—	645	645	—	645	—	645
外部顧客への売 上高	56,054	5,693	3,549	645	65,942	20	65,963	—	65,963
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3	—	—	—	3	—	3	△3	—
計	56,057	5,693	3,549	645	65,945	20	65,966	△3	65,963
セグメント利益又 は損失(△)	15,036	503	141	△138	15,543	18	15,561	—	15,561

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 売上高は報告セグメントごとに当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分解しております。